

○7日間の滞在を終えて



美浜中学校
2年
前田 健吾 さん

僕は、今回このホームステイ事業に参加して本当に良かったと思っています。

言葉や文化が違うところへ行くのは不安でしたが、台湾の空港に着くとそんな気持ちもなくなり、台湾の人たちの温かさ^{から}に包まれていました。

台湾で過ごした一日、一日、そして瞬間、瞬間が思い出としてよみがえってきます。特に食事では、食べる前は「辛いのか・・・」と少し抵抗^{から}がありましたが、実際に食べてみると「辛いけどおいしい」と思うようになりました。

市場に行けば店の人が明るく接してくれました。そして、何よりもパートナーになった友人とその家族の温かさは忘れられません。一緒に生活していく中で、僕のことを一番に考えてくれていることが分りました。

台湾の人たちとの交流を通して、自分自身が成長していると実感できましたし、「人種」や「言葉」という壁をこえた交流ができたと思います。

本当に楽しく、嬉しく、別れるのが辛かった7日間は、僕の宝物の一つになりました。

最後に、このような交流事業に参加する機会を与えていただき、本当にありがとうございました。謝謝。

今回の訪問で、生徒たちは異なる言語や文化等に触れ、初めての経験に戸惑いながらも多くのことを体験しました。そして、出発前よりもたくましくなって帰国しました。

また、ホームステイ等を通して育んだ友情は、彼らの生涯の財産として、今後も大切にしたいと思っています。

来年1月には、さらなる交流を築くために石門国民中学校の生徒が本町を訪れる予定です。

石門郷内にある台湾電力原子力発電所と石門風力発電所を見学しました。その後、台北県政府を訪問しました。

この日は、台湾での最後の夜となったため、歓送会では明日別れる寂しさから涙を浮かべる生徒もいました。

●発電所の発電方法は、美浜の発電所とは違うとのことでした。発電所内にはいろいろな設備があり、その名前や操作方法をすべて覚えるのは大変だろうなと思いました。

●歓送会で美浜中のみんなで、校歌と「ふるさと」を歌いました。歌い終わり「明日でお別れか・・・」と思うと泣けてきました。駆け寄ってきてくれ

8月2日(月)



明日の別れを考えると思わず涙が... (歓送会)

た台湾の友達が、「Don't cry」の声をかけてくれ、また泣きました。

石門郷役場での送別会の後、台湾桃園国際空港へ行き、生徒たちはパートナーに見送られ日本への帰路につきました。

空港では、台湾での思い出が溢れ出し、涙の別れとなりました。

●今日は泣かないと決めたのに、結局最後には泣いてしまいました。別れは辛いけど、来年の1月にまた会えるのを楽しみにしています。

●この7日間で台湾の文化や言語等、日本とのさまざまな違いを学ぶことができました。今回学んだたくさん^のことを、これからの生活に活かしていきたいです。

●7日間で一生の大切な思い出をつくることができました。来年の1月

8月3日(火)



君に会えて本当に良かった。来年また会おう!

に石門郷の友達が美浜に来た時は、日本の文化や言葉をたくさん教えてあげたいです。それまで、また会えることを楽しみにしています。台湾の皆さん、本当にありがとうございました。

2010

国勢調査



国勢調査のイメージ・キャラクター

センサスくん

今年は5年に1度の国勢調査の年です。
10月1日を調査日として国勢調査を実施します。
調査の意義と重要性をご理解いただき、
ご協力をお願いします。

「国勢調査は みんなで描く 日本の自画像」

10月1日、平成22年国勢調査が全国一斉に行われます。
我が国が人口減少社会となつて実施する最初の国勢調査であり、日本の未来を考えるために欠くことのできない最新の人口・世帯の実態を明らかにする重要な調査です。
調査結果は、社会福祉、環境整備、雇用対策、経済政策、交通計画等、住民が住みよいまちづくりのための基礎資料となります。

国勢調査は、法律に基づいて行われます

国勢調査は、「統計法」という法律に基づき、10月1日現在、日本に住んでいるすべての人を対象に行う国の最も基本的で大規模な統計調査で、国内の人口や世帯等の実態を把握するために行われています。また、調査への回答は本法律により国民の義務として定められています。
大正9年以後、5年ごとに行われ、今回の国勢調査は19回目となります。

調査員が皆さんのお宅を伺います

9月下旬に、調査員が皆さんのお宅を伺い、世帯ごとに調査票を配布します。

調査票が届きましたら、同封してある「調査票の記入のしかた」をよく読んで、黒えんぴつでもれなく記入し、「調査書類収納封筒」を用いて、封入提出してください。

10月上旬に、再び調査員が調査票を受け取りに伺います。

また、日中不在がちな世帯のために、調査票を郵送で提出できるようになりました。郵送の場合は、「郵送提出用封筒」(切手不要)に調査票を入れ、郵便ポストにご投函ください。

調査事項は次の20項目です

世帯員に関する項目

①氏名	⑩就業状態
②男女の別	⑪所属の事業所の名称及び事業の種類
③出生の年月	⑫仕事の種類
④世帯主との続柄	⑬従業上の地位
⑤配偶の関係	⑭従業地または通学地
⑥国籍	⑮従業地または通学地までの利用交通手段
⑦現在の住居における居住期間	
⑧5年前の住居の所在地	
⑨在学、卒業等教育の状況	

世帯に関する項目

- ① 世帯の種類
- ② 世帯員の数
- ③ 住居の種類
- ④ 住宅の床面積
- ⑤ 住宅の建て方



調査関係者が調査の結果を他人にもらしたり、統計をつくる目的以外に調査票を使用することは法律で固く禁じられており、秘密の保持の徹底が図られています。

調査票は厳重に管理し、集計が完了した後はすべて溶かして再生紙として生まれかわります。

●国勢調査員への

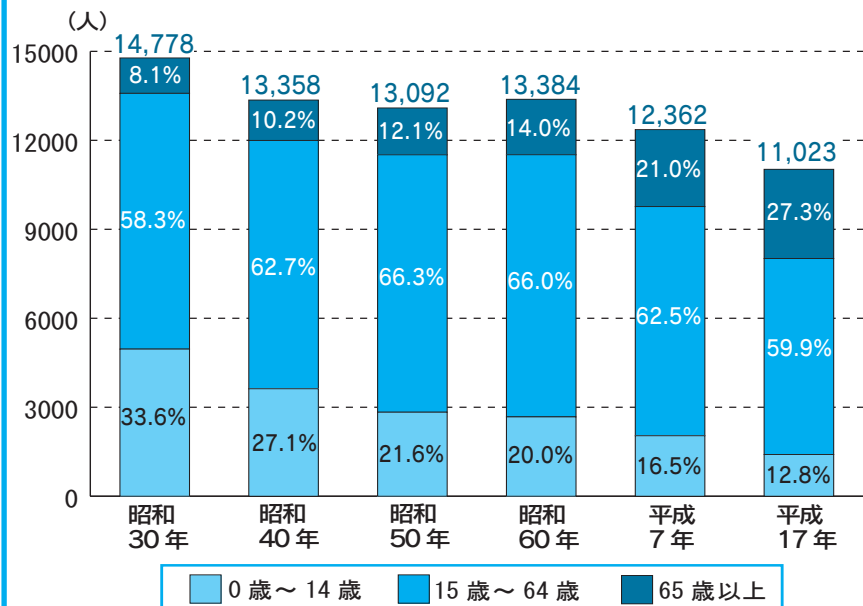
個人情報保護の徹底

調査票を配布、回収する国勢調査員は、市町村長の推薦に基づいて総務大臣が任命する非常勤の国家公務員です。

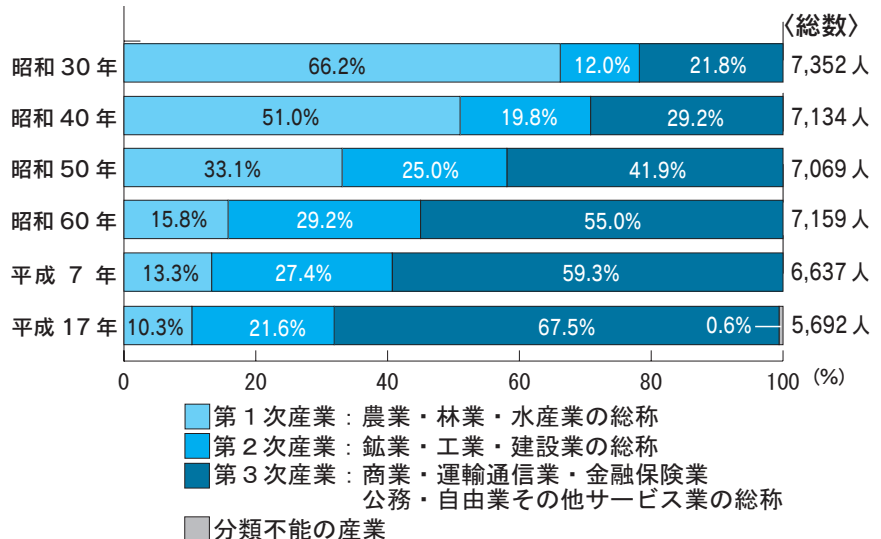
個人情報の保護を一層徹底させるために調査員用に「個人情報保護マニュアル」を作成し、世帯のプライバシー意識に対する適切な対応方法、守秘義務、世帯が提出した封筒の取り扱い、調査票の厳重管理等についての指導を徹底します。

国勢調査から分かる「町の変化」

●町の人口の推移



●町の就業構造の推移



●封入提出による提出

調査員に調査票を提出する際は「調査書類収納封筒」を用いて、封をして提出する方式(封入提出方式)を導入しました。

提出する前に、記入漏れ・記入誤りがないか十分にご確認ください。

身近な生活に 活かされる調査結果

●法律等に基づく利用

議員定数の決定や地方交付税の算定、市の設置等に利用

●行政基礎や教育への利用

将来人口の推計、出生率等の人口分析、学術研究のほか、小中学校等の教育用資料として利用

●行政施策等への利用

少子高齢化社会に対応した政策や防災対策等のまちづくり計画に利用

調査結果は平成23年 2月から公表されます

調査結果は、総務省統計局のホームページに掲載されます。

ホームページアドレス

<http://www.stat.go.jp/>

また、結果を取りまとめた報告書を閲覧することもできます。

※お問い合わせ先

町企画政策課（担当：大同）

☎32-6701

防災意識を高めましょう

9月1日は、防災の日です

◆防災の日とは？

大正12年9月1日は、十数万人の死傷者を出した関東大震災が発生した日です。また、9月は台風シーズンを迎える時期でもあります。このようなことから、地震や風水害等に対する心構え等を育成するために、9月1日は「防災の日」と定められています。また、「防災の日」を含む1週間は、防災週間と定められています。

毎年、台風や集中豪雨により全国各地で大きな被害が発生しています。台風や大雨をなくすことはできませんが、一人ひとりが災害に備えることで、被害を最小限に抑えることができます。

◆美浜町での大雨の被害

美浜町では、平成11年に時間雨量95ミリ(観測史上最大)、平成17年にも時間雨量80ミリと猛烈な雨に襲われ、耳川の河原市水位観測所において氾濫注意水位を超え、床上・床下浸水や道路冠水、土砂崩れ等の被害が発生しました。



平成17年の大雨により床上浸水した了賢寺(佐柿)

◆風水害対策は気象情報から

気象情報は、皆さんに伝えられる最も身近な防災に関する情報です。テレビやラジオに注意するとともに、より詳しい情報を知りたい場合は、インターネットを活用した情報収集をしましょう。



《安全のチェックをしましょう》

風水害が起きた時に慌てることなく冷静に対応するためには、日頃から住んでいる地域の状況を知り、備えることがとても大切です。

また、この機会に家の周りの安全もチェックしておきましょう。

窓ガラス

- ☐ ひび割れ、窓枠のがたつきはないか
- ☐ 強風による飛散等に備え、雨戸を取り付けたり、網入りガラスを使用したり、応急的に外側から板でふさぐ等の処置をする

ベランダ

- ☐ 植木鉢や物干しざお等、落下の危険が高い物は防止策をする

外壁

- ☐ 亀裂、腐り、浮きはないか

雨どい・雨戸

- ☐ 雨どいに落ち葉や土砂が詰まっていないか
- ☐ 継ぎ目のはずれや塗装のはがれ、腐りはないか
- ☐ 雨戸にがたつきやゆるみはないか

塀

- ☐ ブロック塀にひび割れや破損箇所はないか
- ☐ 板塀にぐらつきや腐りはないか

屋根

- ☐ ひび割れ、ずれ、はがれはないか
- ☐ トタンにはがれはないか

U字溝・側溝

- ☐ ごみや土砂等で詰まっているか。破損箇所はないか
- ☐ 普段から掃除して水の流れをよくする

- ☐ ガスボンベやテレビアンテナは固定されているか
- ☐ 家の回りで飛ばされそうな物はすべて室内に取り込むか、固定する等の飛散防止策をする
- ☐ 商店等では看板のぐらつきにも注意する